

新たなバス路線の検討について

- ① 御所市では、平成 21 年度中の御所市地域公共交通総合連携計画の策定過程において、隣接市街地とアクセス改善と公共交通空白地域の縮小に向けたコミュニティバス運行をめざす。
- ② 橿原市では、平成 24 年 3 月に橿原市地域公共交通会議により橿原市生活交通ネットワーク計画を策定、その中で、橿原市と御所市とを結ぶ広域バス路線の新設が協議され「新たなバス路線の運行」が計画された。
- ③ 奈良県の補助金見直しに端を発し、奈良交通において路線バス「八木御所線」の見直しの動きがあり、橿原市での「新たなバス路線の運行」は凍結された。その後、御所市、橿原市、高取町の沿線市町により八木御所線の確保に向けて、奈良県並びに奈良交通への取り組みを進めたが、結果的として平成 24 年 10 月から奈良交通ではバス路線の効率化を図るための見直しを実施された。
- ④ 平成 24 年 12 月 26 日に開催された第 3 回奈良県地域交通改善協議会において、奈良交通株式会社から「中南部地域のバスネットワーク確保について（案）」が示され、今後、路線バス 25 路線 45 系統の検討を行うことになった。
- ⑤ 平成 25 年 1 月には橿原市から御所市に、計画に沿って「新たなバス路線の運行」を進めたいとの話があり、今後検討を進めることになった。
- ⑥ 御所市としては、協議対象路線の確保維持の検討に合わせ、「新たなバス路線の運行」の可能性を検討していきたい。